

「東京都港区」ふるさと納税へ食事券型返礼品提供開始

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原章郎）は、港区のふるさと納税の返礼品として、お食事券型返礼品の提供を開始いたしました。



港区指定のふるさと納税ポータルサイトにて、港区の人気レストランの「お食事券型返礼品」を掲載し、各地の来訪者からの寄付を募集していきます。

総務省の調査によると、2025年度東京都のふるさと納税に係る住民税控除額は2,160億に上り（※）、都外への税金の流出が大きな課題となっています。

ぐるなびは、事業者として港区のふるさと納税返礼品を提供することで、港区の飲食店の売上拡大と自治体が直面する課題解決に貢献することを目指します。

今後は参画飲食店をさらに増やすことで、ラインナップを充実させていくとともに、他の自治体への参画店舗の開発にも努めてまいります。

※ふるさと納税に関する現況調査結果（令和7年度実施）

https://www.soumu.go.jp/main_content/001022811.pdf

■港区

港区は、東京都のほぼ南東部に位置し、昭和22年3月15日、旧芝・麻布・赤坂の3区が統合され、誕生しました。現在では5つの地区に分かれており、東京タワーを望み、オフィス街と静かな緑地が共存する「芝地区」。大使館が多く国際色豊かな「麻布地区」。永田町に隣接する政治・ビジネスの拠点である「赤坂地区」。歴史的な邸宅地でもあり、品川駅周辺の再開発で交通の要所として発展してきた「高輪地区」。開放感ある湾岸エリアである「芝浦港南地区」。港区ではふるさと納税を通じ区内の事業者、関係団体の皆様と協力することで、さらなる地域の活性化を図っています。

<https://www.city.minato.tokyo.jp/>

■ぐるなび ふるさと納税

2022年6月14日（火）より食を通じた地域振興を目指す自治体と共に、その自治体における飲食店のコース料理を返礼品とした、ふるさと納税返礼品の提供を開始。

【受付ポータルページ】「ふるさとチョイス」
「ふるなび」etc

＜本件に関する報道機関からのお問い合わせ先＞

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp

■港区の返礼品を提供するレストラン一例〈順不同、レストランについては順次追加予定〉

ルカンケ

《ランチ・ディナー共通》20,000円分お食事券
寄附金額：105,400円



ツキ シュール ラメール

《ランチ・ディナー共通》30,000円分お食事券
寄附金額：155,400円



麻布十番 おざき

《ディナー》30,000円分お食事券
寄附金額：155,400円



日本料理菱沼

《ディナー》10,000円分お食事券
寄附金額：55,400円



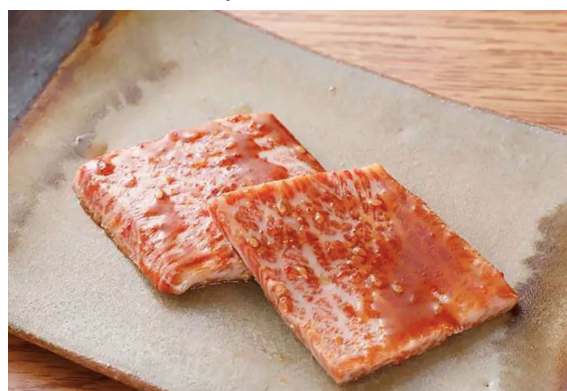
旬の味 いち

《ディナー》20,000円分お食事券
寄附金額：105,400円



誇味山

《ディナー》22,000円分お食事券
寄附金額：115,400円



〈本件に関する報道機関からのお問い合わせ先〉

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp